



実施場所	宮城教育大学 理科学学生実験棟1階 物理学第一実験室 (所在地:仙台市青葉区荒巻字青葉149番地)
担当講師	本学教授 内山 哲治
受講対象者	現職教員
定員	20名(受付順)
受講料	2,500円 ※詳しくはP.4の「公開講座ご受講について」をご覧ください。
講座のねらい	<p>物理分野の学習・実験において、小学校では好きな子どもが多いのに、学年が上がるにつれて不得意になる子どもたちが多い。同様に、物理が不得意な先生方も多い。物理が嫌われるのは本質的なことなのか？物理研究者としては、子どもたちおよび先生方が物理を勘違いしているとしたかと思えません。そこで、この講座では、物理とは何か？を出発点に、学習内容を見直したいと思います。自然科学としての物理を知ってもらうことによって、学校教育現場で展開されようとしているアクティブ・ラーニングや課題研究に対してどう指導すればよいのか等の知見も得られると思います。具体的な内容としては、日常生活に見られる簡単なテーマに対してディスカッションにより意見を出し合い、そこにある物理を捉えていきます。ここで大切なことは、「疑問に思うこと」と「楽しむこと」です。これが延いては、アクティブ・ラーニングや課題研究の実践につながります。本講座は、特定の教科内容に有効と言うものではなく、自然科学を指導する上で持っておいていただきたい最低限の知識・技能を明確にするものです。</p>
実施機関	宮城教育大学
その他	<p>この講座は教員免許状更新講習と併せて開催していますが、この冊子では公開講座として案内しており、更新講習としての受講を希望の場合は、本学ホームページをご覧ください。</p> <p>※この講座は宮城県教育委員会の教員10年次経験者研修に指定されています。昼食は各自ご用意ください。</p>

講座の内容および日程

月日	時間	講座の内容
8月18日(金)	9:00~10:30	自然科学としての物理学
	10:40~12:10	日常生活から物理を探そう
	13:00~14:30	日常生活にある物理を伝えよう
	14:40~15:10	講座のまとめ